

新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	肺高血圧症およびアトピー性皮膚炎様症状を生じる疾患の遺伝学的背景
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2020 年以降に当院皮膚科で皮膚生検を行われ、乾癬、アトピー性皮膚炎と最終診断された患者さん。
③オプトアウトの概要	<p>本研究は、肺高血圧症およびアトピー性皮膚炎様の皮疹を呈した患者の皮膚症状がどのようなメカニズムで生じたかを解析する研究です。</p> <p>当科で乾癬、アトピー性皮膚炎と皮膚生検により確定診断をされた患者さんの採取した皮膚組織を使用させていただく必要があります。</p> <p>対象患者さんが採取した皮膚組織を使用することについては拒否機会があり、拒否をしたとしても特に今後の診療に不利益が生じることはありません。</p>
④申請番号	G2024-0001
⑤研究の目的・意義	アトピー性皮膚炎や乾癬といった炎症性皮膚疾患では皮膚の表皮という部分が厚くなります。一方、肺高血圧症があり、アトピー性皮膚炎様の症状を呈する患者さんもあり、アトピー性皮膚炎様の症状ではあるものの皮膚病理組織ではアトピー性皮膚炎とは異なります。この病態の違いを明らかにするために研究を行います。この研究により、様々な皮膚疾患で皮膚が厚くなる病態の治療やメカニズムが明らかになる可能性があります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当科に保存してある乾癬およびアトピー性皮膚炎患者さんの皮膚検体を用いて、肺高血圧症に関与する遺伝子の発現を解析します。これらの結果は、新潟大学皮膚科でのみ行われる研究ではあり、患者さんの情報が他の機関に提供されることはありません。一方、研究の成果が論文報告されることがあります。その際にも患者さんの個人情報に関わる部分は分からないように配慮して報告されます。
⑧利用または提供する情報の項目	皮膚組織検体（凍結組織、パラフィン組織）、診療記録、検査データ
⑨利用する者の範囲	<p>以下の新潟大学皮膚科の医師が遺伝子解析情報や臨床情報を利用いたします。</p> <p>新潟大学 皮膚科 林 良太、武居慎吾、勝見達也、阿部理一郎</p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平

④お問い合わせ先

本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記  
にご連絡をお願いします。

所属：皮膚科

氏名：林 良太

Tel：025-227-2282

E-mail：rh19840629@med.niigata-u.ac.jp